



滝川から世界へ

8月
Aug.

CIR's Newsletter

Issue 04.

2026

担当：アシュリー

CIR Report: What's up, Takikawa?

CIRの「最近何してた？」

先月、様々な出前講座を行いました。出前講座では学校や保育所、児童館などを訪問し、CIRそれぞれの国について紹介しています。文化の紹介や衣装体験のほか、その国の伝統的な遊びを子どもたちと一緒に楽しんでいます。最後に、子どもたちからの質問の時間も設けています。

今回私は、アメリカを主な4つの地域と島に分けて紹介しました。アメリカはとても広いため、それぞれの地域独自の食べ物や文化があります。プレゼンテーションを通してより深くアメリカのことについて知ってもらえたらと思っています。

アメリカの西部を紹介する時には、カウボーイの衣装体験をします。「何のためにこの衣装を身に着付けるのか」その理由や役割も教えます。

アメリカについてたくさん勉強した後に、いつも一緒に楽しんでいる遊びは「ライン・ダンス」という踊りです。これはカウボーイの時代から現在に至るまで、アメリカ人に親しまれている踊りです。結婚式のパーティーや高校のプロム、ダンスクラブなどでよく楽しめる踊りで、ほとんどのアメリカ人が知っています。列に並んでみんなで同じ動きを繰り返すので、子どもから大人まで楽しめる文化の一つです。今回も子どもたちは上手に踊ってくれて、楽しい時間を過ごすことができました。



Join us! Upcoming Events

おいでよ！国際交流の場

9月5日（土）に、「滝川市立図書館読書フェスティバル2026「滝川から世界へ！キッズインターナショナルカルチャーデー」を開催します。モンゴルやアメリカの文化・遊びを体験するほか、それぞれの国の絵本の読み聞かせ、衣装体験などを行います。去年は「英語絵本の読み聞かせイベント」を開催したのですが、とても楽しかったです。絵本を通して、海外の文化や価値観をより深く知ることができると思います。ぜひ、今回も一緒に海外の絵本と文化を楽しみましょう！

【日時】

9月5日（土）

13:30～15:00

【場所】

滝川市役所1階
「市民ロビー」

参加は無料です。
お問い合わせは、
滝川市立図書館まで
ご連絡ください。



Native Vibes: Slang of the Month

今月のナマ英語フレーズ

フレーズ：～maxxing（名詞+maxxing）

意味：人生のある部分を、ときには極端なまでに、最大限に高めたり向上させたりすること。

解説：元々ゲーム用語からきた言葉。最初に「looksmaxxing」（外見をより美しくする）から人気に火がつけましたが、現在は何にでも使われます。ユーモアで使うことが多いです。日本語の「～活」と似ています。

例文：sleepmaxxing（睡眠の質を向上させるため、寝る時間の調整や、睡眠改善グッズを使ったりすること。日本語でいう「眠活」です。）

CIRのふるさと面白話

アメリカで、夏の楽しみの一つといえば、「ステート・フェア」というイベントです。年に1回開催される、お祭りのような賑やかなイベントです。主に農業や特産物の展示と移動遊園地で知られていますが、特別なコンサートやモーターショーが開催されることもあります。

ステート・フェアには、定番の食べ物がたくさんあります。ピザ、ホットドッグ、ハンバーガーなどは欠かせない食事で、スイーツに至っては数えきれないほど並びます。特に有名なのは綿あめや、平たく揚げたパン生地にシナモンシュガーやバターをかけた「エレファントイヤー」、ファンネル（じょうご：漏斗）から生地を流し込んで揚げる「ファンネルケーキ」などです。こちらの食べ物がないと、多くの人にとって、「本物のフェアじゃない」と感じるほどです。

私が子供のころ、一番楽しみにしていたのは移動遊園地でした。屋台から観覧車まで、様々なアトラクションで遊ぶことができました。現在でも多くの人が遊園地を目当てに訪れます。

アメリカでは、子供の頃から自分の家畜を飼育したり、作物を栽培するのが一般的です。ステートフェアでは、自分が誇りを持って育てたものを展示することでコンテストに参加できます。賞品は金と、いわゆる「自慢する権利（名誉）」です。これこそアメリカ特有の文化の一つだと思います。



世界のことわざ・風習くらし

“If it ain't broke, don't fix it.”

意味：「壊れていないなら、直さないほうがいい」

これはアメリカでよく使われていることわざです。

「順調に続いている、うまくいっていることは、そのまま十分だ」という意味があります。新しく変えてみたせいで、余計な問題が起きてしまったら困るからです。アメリカ人はとてもプラグマティズム（実用主義）を重視する文化ということが、このフレーズではっきり伝わると思います。

ワンポイント文法：このフレーズで使われている「Ain't」は「Isn't」のスラング（短縮形）です。アメリカの南部の方言や、カントリーミュージックの歌詞などでもよく耳にする文法です。



Ask CIR: Your Questions Answered!

教えて、国際交流さん！

アメリカには、民族衣装はありますか？

アメリカは様々な国から来た人が住んでいるので、「文化のるつぼ（様々な文化が混ざり合った国）」だとよく言われていますが、アメリカ特有の民族衣装があります。一番有名なのはカウボーイの恰好です。砂漠で仕事するのにピッタリな帽子やズボンなどがメインです。

さらに、ネイティブ・アメリカンの民族衣装は独特で、とてもカラフルです。自然と深くつながるための神聖な意味を持つ衣装です。

